



「まちづくり座談会」は、各地区の区長さんをはじめ多くの市民の皆さまのご協力をいただきながら、3密回避に配慮した上で、8月下旬から10月下旬までの期間で開催し、延べ290人を超える市民の方々からご参加いただきました。

地域の支え合いや子育て支援、高齢者の居場所づくりなど幅広い分野について様々なご意見をいただきました。

## 地域のこと

- ・地域の声かけが大事。何か困ったときに頼れる関係を築くことが安心な暮らしにつながる。
- ・ふるさとに誇りを持つことが大事。地域にある文化財を活用した地域づくりを進めてはどうか。
- ・地区民が集まれる場所があることで、高齢者と子どもの交流も生まれている。このような場所がたくさんあるといいのではないかな。
- ・地域で集まる機会が減っている。“毎月〇日は地域活動参加の日”などを設けてもおもしろいのではないかな。

## 子育てのこと

- ・子どもたちに対する防災教育を強化できないか。総合防災訓練等への参加を通して、学校以外での災害対応について学ばせたい。
- ・高校の3年間は今後の人生を左右する大事な時期なのだから、子育て支援では高校生にも目を向けて欲しい。
- ・障がい児の通学支援だけではなく、企業への就職支援にも力を入れて欲しい。
- ・地域の子どもたちが健やかに成長できるように地域みんなで見守っていききたい。

# まちづくり座談会

## 高齢者のこと

- ・高齢者がいつまでも健康で楽しく生活していくために、地域の中に健康づくりの拠点があるといいのではないかな。
- ・運転免許証の返納などにより交通弱者となったときの生活が心配。利用しやすい交通手段を確保して、いつまでも安心して暮らせるまちづくりを進めて欲しい。
- ・農業は高齢者の生きがいがづくりや健康づくりにもつながっていると思う。

## その他

- ・これからの未来を考えた場合、「先端技術をどのように活用していくか」という視点が重要だと思う。
- ・すいかづくりなどの担い手確保のために、新規就農者はもちろんのこと、家族農業に対しても支援してはどうか。



## まとめ

「市民ワークショップ」と「まちづくり座談会」では雪対策や公共交通の充実、空き家や空き公共施設の利活用、産業における担い手不足の解消、地域で見守る子育て環境など、誰もが住み続けられるまちの実現に向けた意見が出されました。

皆さまからいただいたご意見を参考にしながら、第7次総合振興計画の策定を進めてまいります。お忙しい中、ご参加いただき誠にありがとうございました。

# 「市民ワークショップ」と「まちづくり座談会」を開催しました!

本市では現在、今後10年間のまちづくりの指針となる「第7次尾花沢市総合振興計画」の策定に取り組んでいるところですが、未来の尾花沢について市民の皆さまのご意見をお聞きするため、「市民ワークショップ」と各地区での「まちづくり座談会」を開催しました。皆さまからいただいたご意見の一部をご紹介します。

## 市民ワークショップ

令和2年1月から9月までの期間で全6回開催し、大学生から90歳まで延べ143人が参加した「尾花沢の未来を考えるワークショップ」。ワークショップでは尾花沢の良いところや課題を話し合い、10年後の尾花沢の将来像について意見交換を行いました。「産業」「健康・福祉」「子育て・教育」「都市基盤」「協働・行財政」の5つの分野に分かれて、課題を解決するためには誰がどんなことをすればいいのかを検討し、「自分たちができること」「未来の尾花沢に期待すること」などについて話し合いを重ねました。最終回では、分野ごとにこれまでの検討内容をまとめ、参加者が考える尾花沢の将来像について発表を行いました。

## 5つのグループで考えた尾花沢の将来像

### 産業グループ

- 農林業**
  - ・持続できる農林業
  - ・空き店舗のない、にぎわいのあるまち尾花沢
- 商工業**
  - ・地産地消によって、「稼ぎ」が増える尾花沢
  - ・人材交流によって、後継者が育つ尾花沢
- 観光・交流**
  - ・豊かな食文化、四季を楽しむ尾花沢
  - ・人が行き交う尾花沢



### 都市基盤グループ

- 住環境・交通体系・道路網**
  - ・使いやすいバス運行を整備した便利なまち尾花沢
  - ・空き家をなくし、子どもからお年寄りまで住み続けられる未来が見えるまち尾花沢
- 消防・防災・安全対策**
  - ・訓練への積極的な参加で安全・安心に自信がもてる尾花沢
- 環境保全・雪対策**
  - ・再生可能エネルギーを活用したクリーンで誇らしいまち尾花沢



### 健康・福祉グループ

- 健康づくり・医療**
  - ・健康意識の高揚で、健康寿命日本一のまち尾花沢
- 高齢者福祉**
  - ・年を重ねるのが楽しみになるまち尾花沢



### 協働・行財政グループ

- 協働のまちづくり**
  - ・地域間交流や外部人材の活用を推進し、地域住民の主体性が生きるまち
- 行財政**
  - ・教育機関や民間企業と連携して活気のある尾花沢
  - ・市役所や公共施設の休憩スペースや展示スペース、ワンストップ化を活用し居心地の良い環境づくり
- 情報発信**
  - ・SNS等の幅広い手段を活用し、市民参加型の情報発信をすることで「行ってみたい」、「住んでみたい」と思ってもらえるまち
  - ・世代間のニーズをとらえたリアルな情報をタイムリーに発信し、市民1人ひとりに情報が行きわたるまち



### 子育て・教育グループ

- 子育て支援**
  - ・家族で遊べる屋内・屋外施設がある尾花沢
- 教育**
  - ・地元の人と交流を通して地元の良さを学び、自ら行動できる子どもが育つ尾花沢
- 生涯学習・スポーツ**
  - ・市民1人1人が活躍できる場があることで、いつまでもいきいきと過ごせるまち

